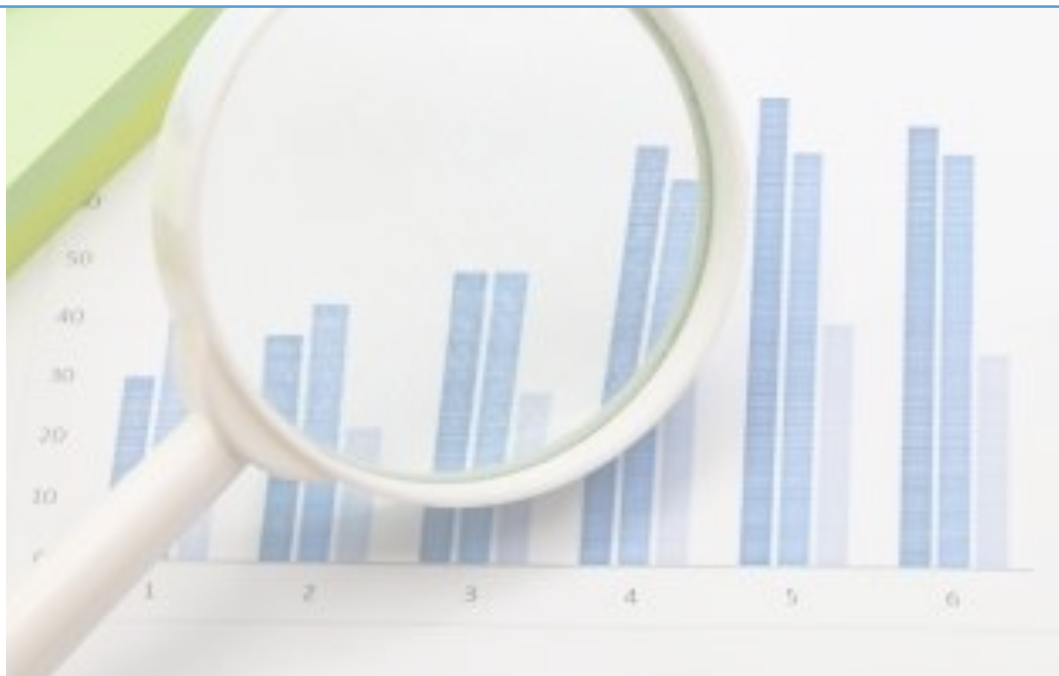
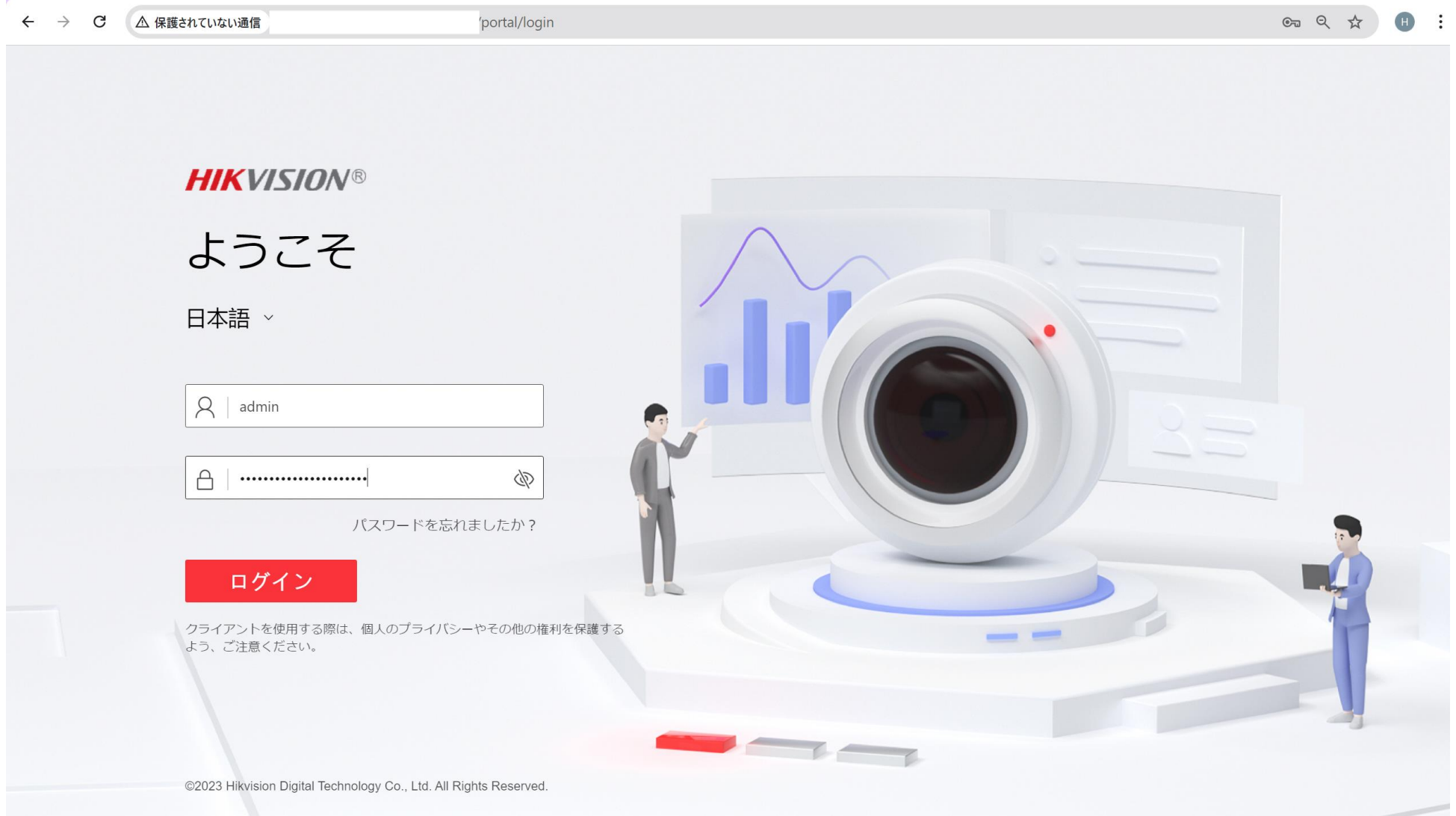


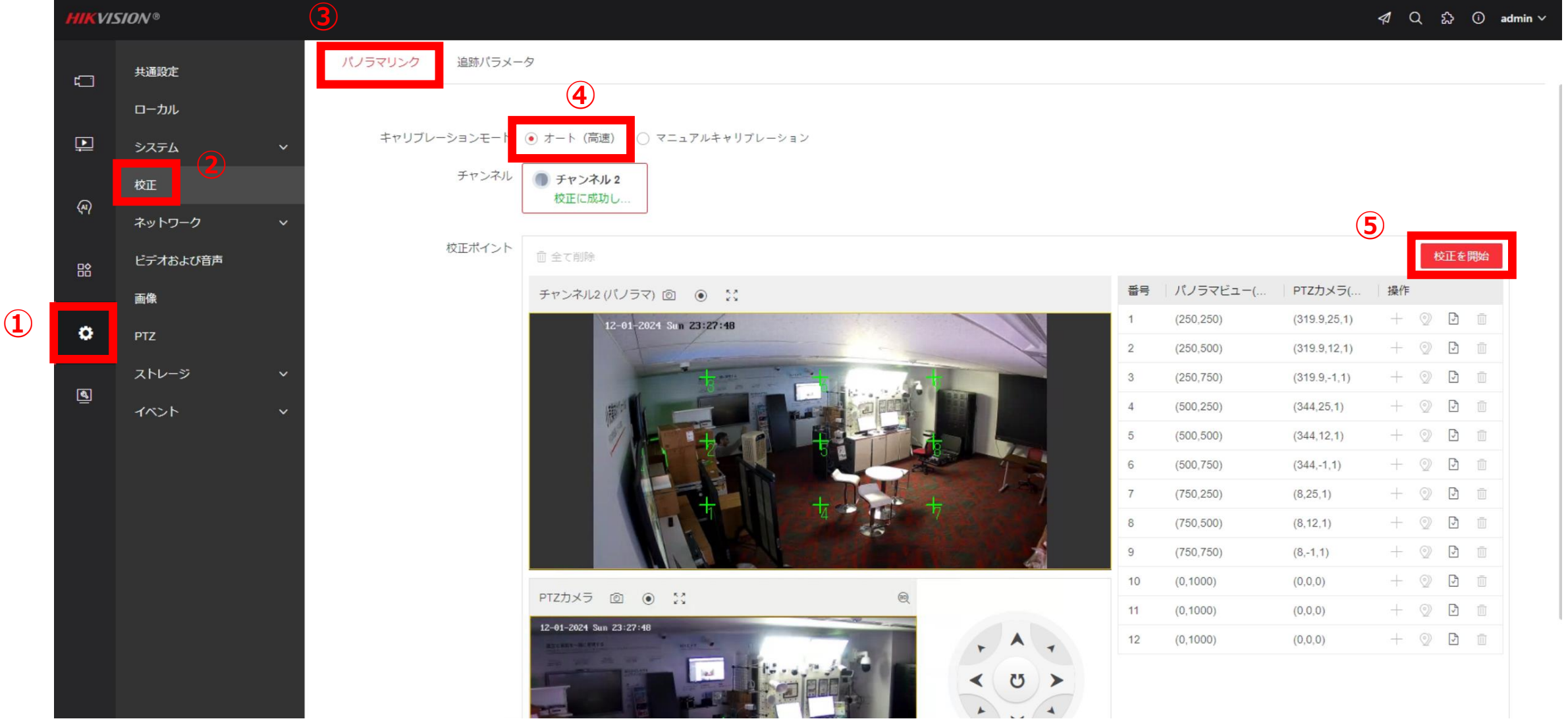
TandemVu自動追尾(自動追跡) 簡易設定ガイド

校正（キャリブレーション）





- ブラウザにカメラのIPアドレスを入力し、接続します。
- ユーザー名とパスワードでログインします。



- 広角レンズとPTZレンズの座標関係をリンクさせます。
- 設定画面を開き『校正』をクリックする。“パノラマリンク”タブを押下します。
- 『○オート (高速)』を選択し、『校正を開始』をクリックします。

HIKVISION®

パノラマリンク 追跡パラメータ

キャリブレーションモード オート (高速) マニュアルキャリブレーション


チャンネル チャンネル 2
校正に成功し...

校正ポイント

校正を開始


ステップ1: 明確な特徴のある場所に校正ポイントをドラッグします。

チャンネル2 (パノラマ)



ステップ2: PTZ制御ボタンをクリックして、PTZカメラの中心がパノラマカメラの校正ポイントと重なるように調整します。

PTZカメラ



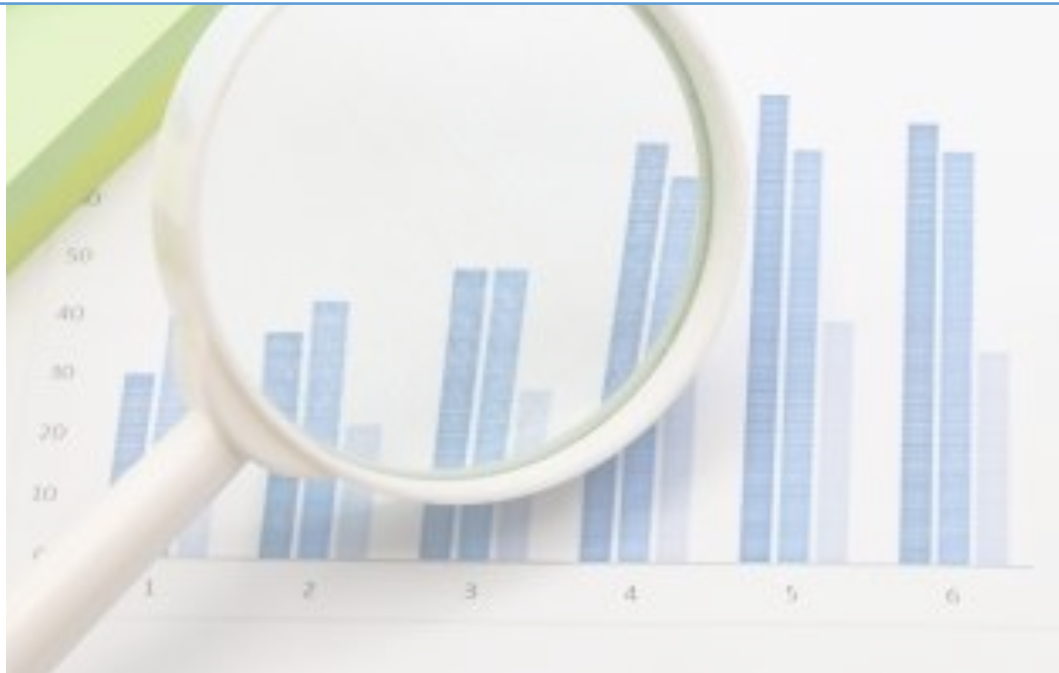
番号	パノラマビュー(...)	PTZカメラ(...)	操作
1	(266,234)	(319.9,25.1)	+ 🔍 🗑️
2	(245,501)	(319.9,11.5,1)	- 🔍 🗑️
3	(239,759)	(319.9,-1,1)	+ 🔍 🗑️
4	(500,267)	(344,25,1)	+ 🔍 🗑️
5	(500,532)	(344,12,1)	+ 🔍 🗑️
6	(497,787)	(344,-1,1)	+ 🔍 🗑️
7	(738,246)	(8,25,1)	+ 🔍 🗑️
8	(756,512)	(8,12,1)	+ 🔍 🗑️
9	(763,769)	(8,-1,1)	+ 🔍 🗑️
10	(0,1000)	(0,0,0)	+ 🔍 🗑️
11	(0,1000)	(0,0,0)	+ 🔍 🗑️
12	(0,1000)	(0,0,0)	+ 🔍 🗑️

- もし、オート設定でうまくいかない場合は“マニュアルキャリブレーション”で設定します。
- 画面上部の広角レンズの“+”の位置と、画面下部のPTZレンズの“+”の位置が一致するように調整を行います。

The screenshot displays the Hikvision web interface. On the left is a navigation menu with options like '共通設定', 'ローカル', 'システム', '校正', 'ネットワーク', 'ビデオおよび音声', '画像', 'PTZ', 'ストレージ', and 'イベント'. The main area shows the '追跡パラメータ' (Tracking Parameters) settings. A red box highlights the '追跡' (Tracking) toggle, which is turned on. Below it, the 'ズーム比率' (Zoom Ratio) is set to 10, and '追跡継続時間' (Tracking Duration) is set to 60 seconds. There are also buttons for '設定' (Settings), '開始位置追跡を設定' (Set starting position tracking), and '順番に追跡' (Track in order). A red box highlights the '保存' (Save) button. On the right, a video player shows a room with a person, and a control panel with directional arrows and a speed slider is visible.

- “追跡パラメータ”タブをクリックする。追跡のスライドボタンを“有効”にします。
 - どの程度、スムーズアップするのかズーム比率を調整します。
 - また、被写体を何秒追跡するのか“継続時間”を調整します。
- 設定後は、『保存』ボタンをを押下します。

VCA設定



① アプリケーションを選択 ② アプリケーションの設定

チャンネルでスマートアプリケーションまたはイベントを有効にしてください。

チャンネル1(PTZ)

顔キャプチャー

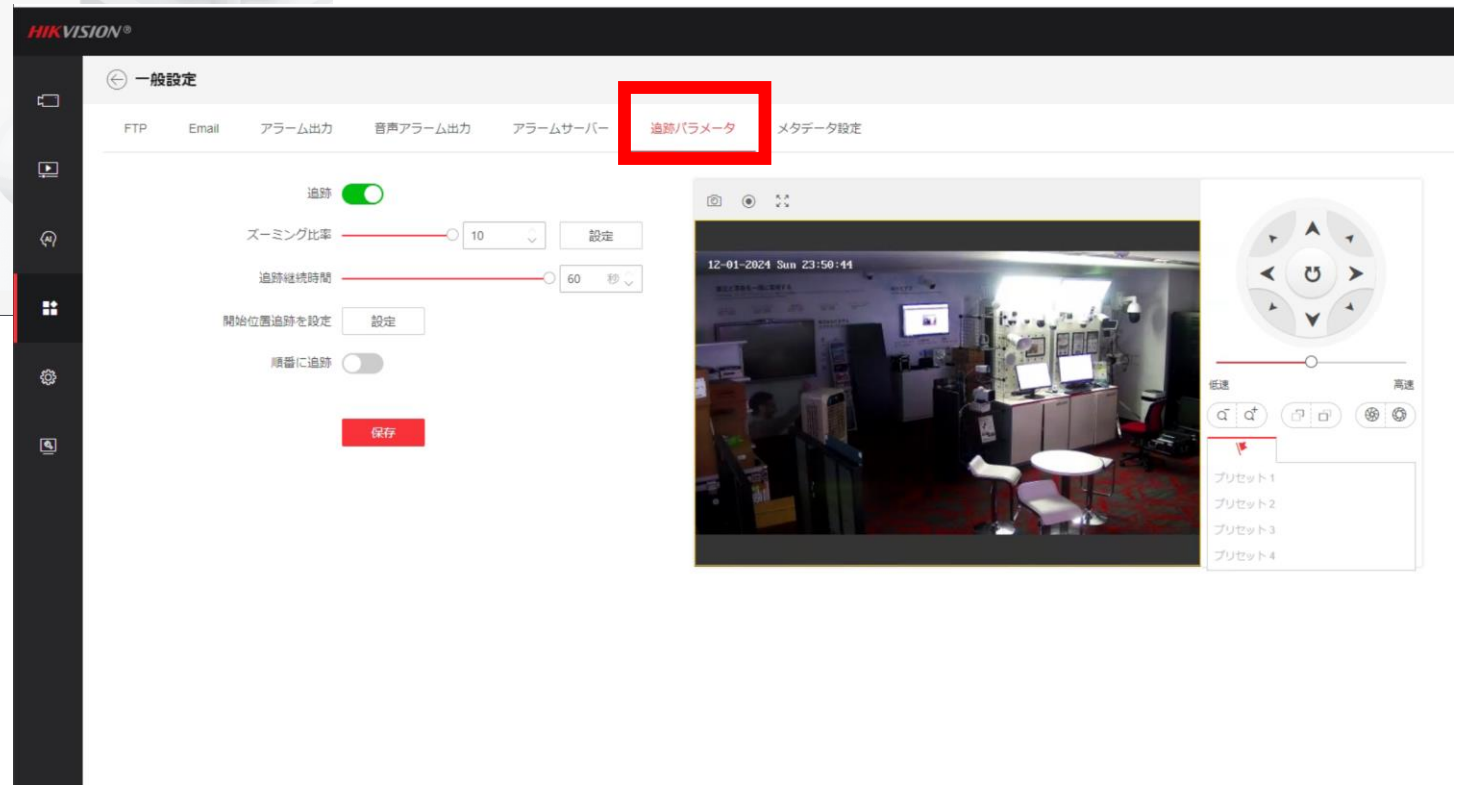
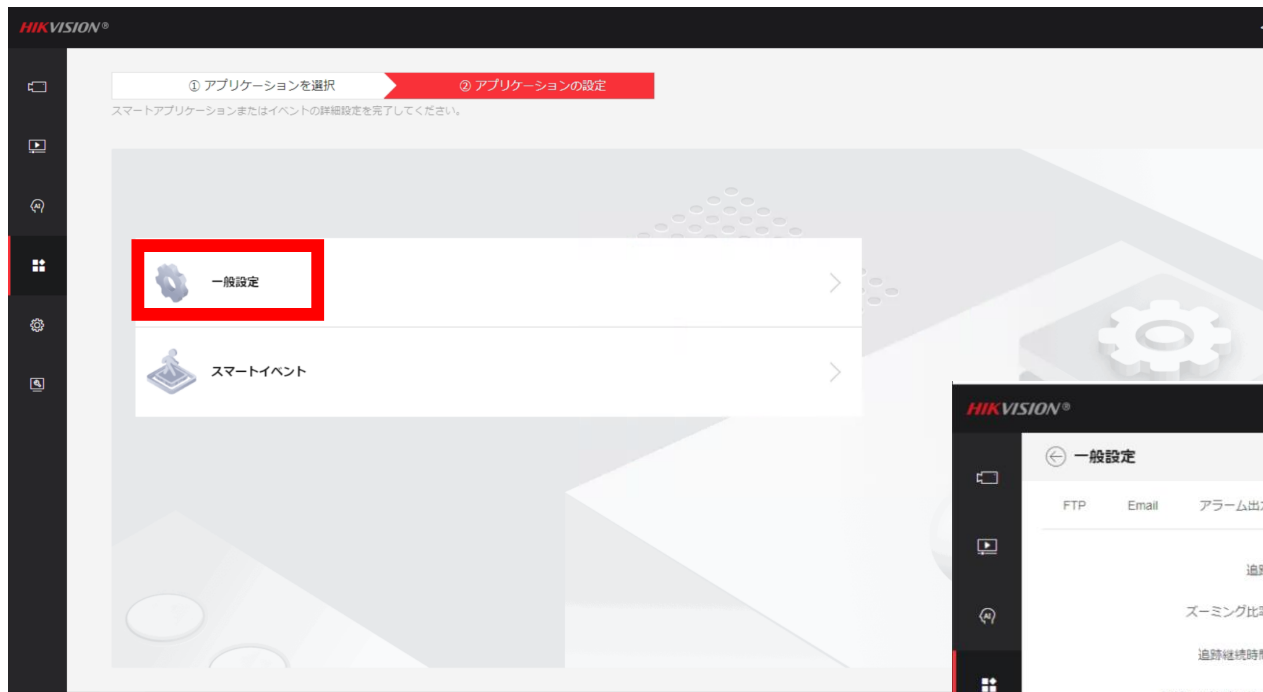
スマートイベント

チャンネル2(Panoramic)

スマートイベント

次へ

- VCAの設定画面を開き“スマートイベント”が選択されていることを確認します。



- 先ほど設定済の“追跡パラメータ”は、“一般設定”から設定を行うこともできます。



① アプリケーションを選択

② アプリケーションの設定

スマートアプリケーションまたはイベントの詳細設定を完了してください。



一般設定



スマートイベント



- “スマートイベント”を選択します。

侵入検知

ラインクロス検知

領域侵入検知

領域退出検知

①

チャンネル

1(PTZ)

2(Panoramic)

②

ルール設定

警戒スケジュール...

④ 有効

Rule List

+ 追加

ルール1

⑤

検知対象

人物

車両

その他

しきい値

0

秒

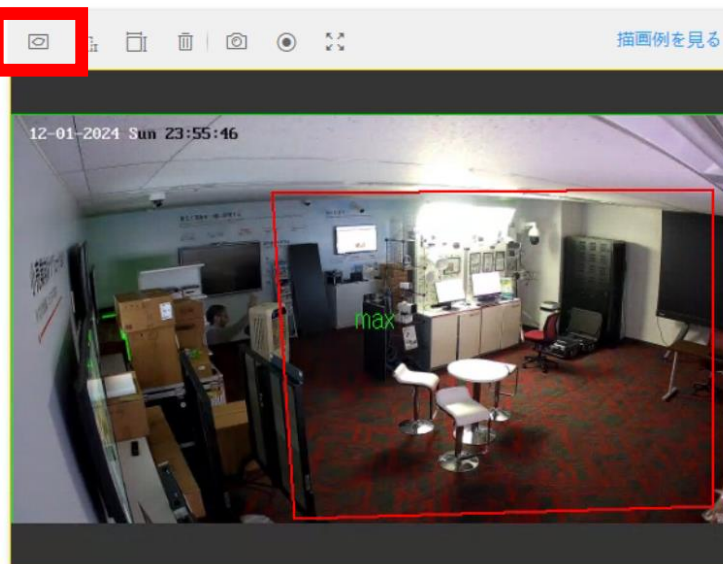
感度

50

⑥

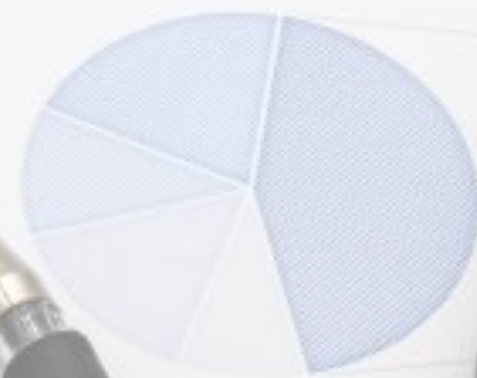
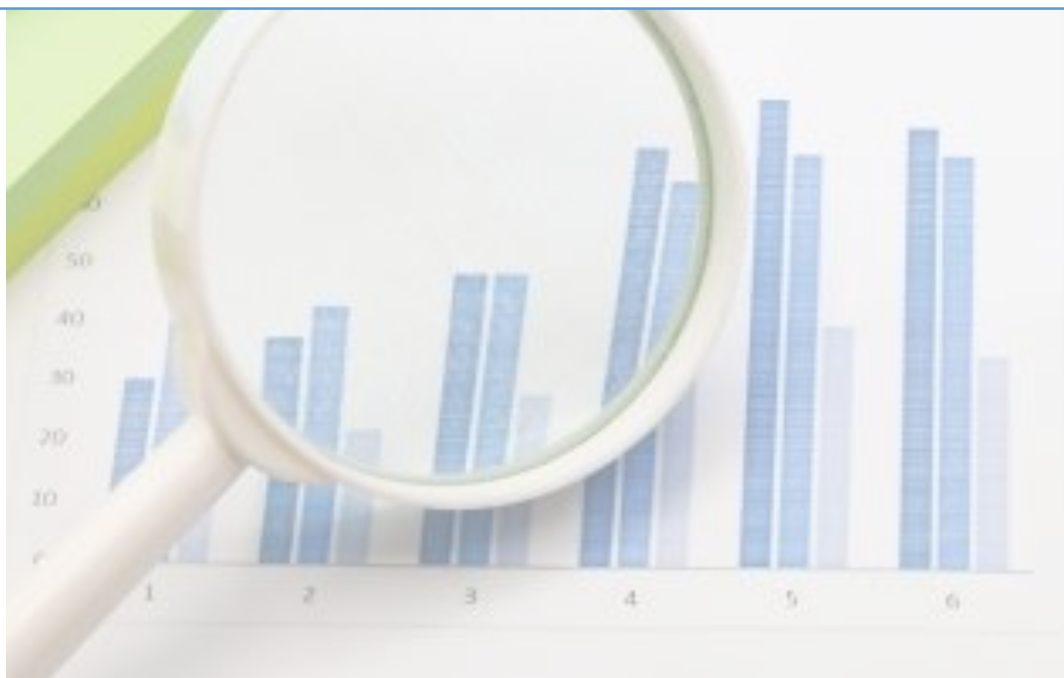
保存

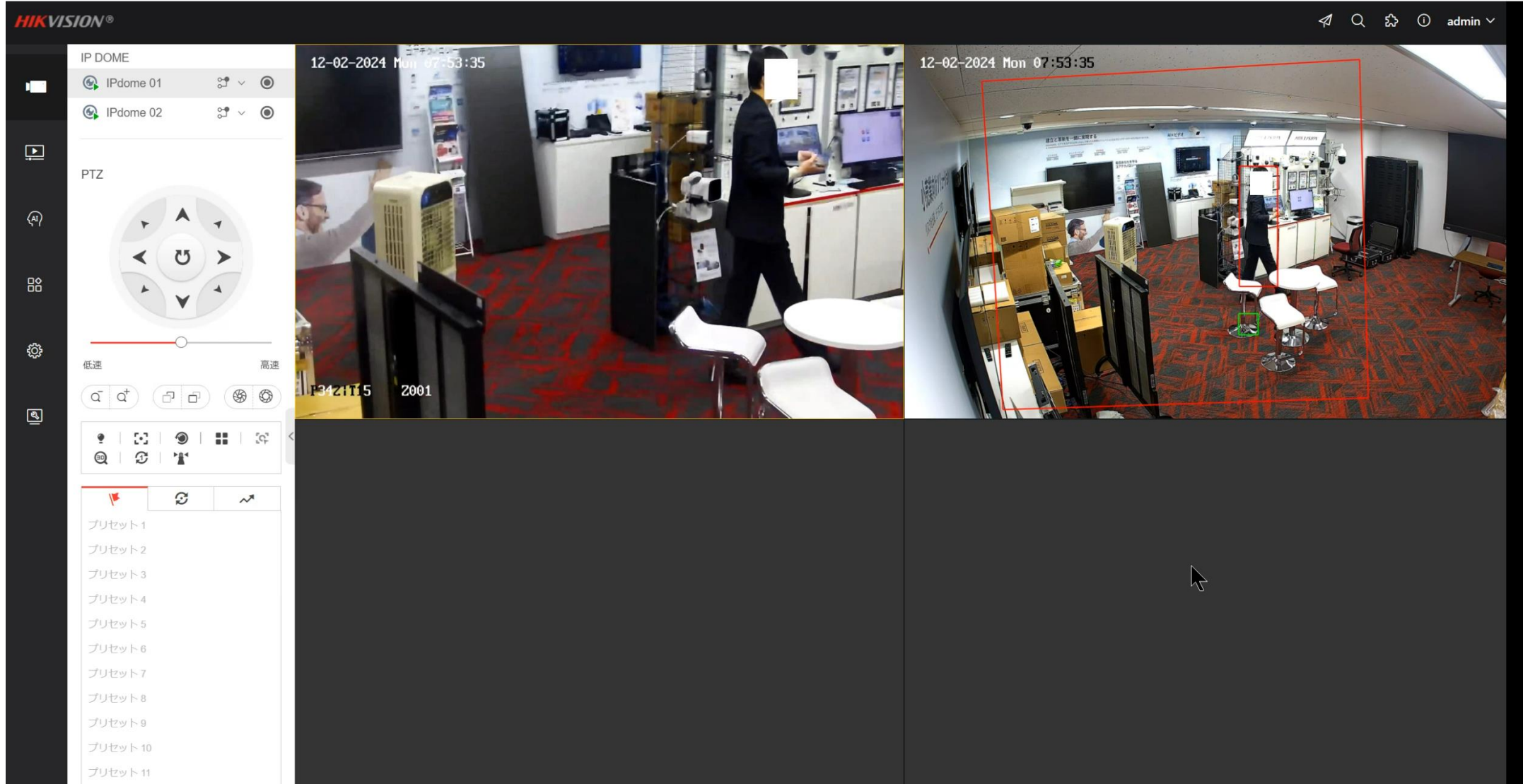
③



- 今回は、『侵入検知』で追跡を開始するように設定します。
- “侵入検知”タブをクリックし、検知エリアを指定します。
- スライドボタンを“有効”にします。『保存』ボタンをクリックします。

動作確認





- 適切に追跡できることをテストします。